



ました。これまでは金融機関の窓口で納付していましたが、新型コロナウイルス感染症の心配もあります。詳しい内容を教えてください。

**A** 労働保険料の納付は納付書に

**Q** 労働保険料は口座引き落としによる金融機関窓口での支払いできると聞き、払い込みのほかに、金

労働保険料の支払いも「口座」で

口座引き落としができます！

### 労働保険料口座振替制度の有効活用を

金融機関の口座引き落とし(口座振替)の方法があります。

新型コロナウイルス感染症予防のため「外出の控え」「3密の回避」などが求められる中、口座振替制度は金融機関に出向くことなく労働保険料が納付でき、感染症防止対策としても有効な手段です。

また、口座振替制度を利用することで①金融機関へ行く手間や待ち時間が解消②納付忘れや遅れがなくなる③払い込みによる納付に比べ、保険料の引き落としに最大約2カ月のゆとりができる一などの利点があります。

口座振替による手数料はかかりません。引き落とし日の約3週間前に引き落としの内容を、引き落とし後約3週間後引き落とし結果を、それぞれはがきでお知らせします。口座振替の手続きは金融機関の窓口へ所定の申し込み用紙を提出してください。(※取り扱えない金融機関があります)詳しくは厚生労働省のホームページ、または労働局・労働基準監督署に問い合わせください。また、労働保険関係の届け出には電子申請を活用してください。